

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	それいゆキッズケアえがお			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 7日 ~ 2026年 1月 14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2026年 1月 7日 ~ 2026年 1月 14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数)	14
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 26日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ニーズに応えるため、保護者・児童が安心していける看護師配置になっている	発作・医療処置・注入など職種間で連携して取り組んでいる	保護者からの要望など連携し体調変化時の対処をより柔軟に対応を図っていきたい
2	装飾が季節ごとに分かれており、子どもたちも通所しながら季節の変化を感じることができている	季節・行事に合わせて装飾を変え、デイの中でも季節の変化を感じることができるように努めている	季節の変化に合わせ、外出の機会などを設けていきたい
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との交流ができていない	施設が新しいため他事業所との関係性が作れていなかつた	近隣事業所と、交流する機会を増やすよう外出機械や、イベントなどを通じて関係性を深めていく
2	父母会の活動を支援することや保護者会等を開催し、保護者様同士で交流する機会を設ける事ができない	保護者同士の交流が行える環境を整える事が出来ていない	イベント等にお子様と参加して頂き、保護者同士の交流ができる機会を設けていく
3	職員の資質向上を図るために、研修を受講する機会や事業所内等で研修を開催する機会が少ない	研修を行える機会が少なかった	職員が何を学びたいか聞き取りを行い、リモート等で受講できる研修にも参加していく。時間に余裕がある時は外部の研修も行ける環境を作っていく

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	そわいゆキッズケアがお
------	-------------

公表日： 2026/1/26

対象人数（保護者）22人 回答者数 22人 回収 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	19	1		2	パギーごとの入室や利用児童の身体の大きさから、もう少し活動スペースが広いと職員方も活動しやすいのかなと思いました	職員や児童が過ごしやすいよう、工夫してスペース確保に努めています
	2	職員の配置数は適切であると思いますか	21			1	職員の配慮体制、その中でも看護師さんの手厚さは医療ケア児の保護者にとっては大変安心できています娘に必要な処置を確認の元、していただけて大変満足しています	今後も、保護者様・利用児童が安心できるよう配置できるよう心がけています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか	20	1		1		今後も、生活空間をわかりやすいよう配慮していきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか	21			1		清掃・消毒を引き続きしていきます
週切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか	17	2		3	娘の事をとても理解してくれています。ただ、本人の意思が色々ある割には、娘自身がコミュニケーション機器を使用したがらないので、職員が困っていると思う。	児童の意志に少しづつでもお応えできるようにしていきます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか	20		1	1		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていますか	20	1		1		引き続き、今のサービスを維持しよりよい支援に応えれるようします
	8	放課後等デイサービス計画には、「放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	18	1		3		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか	20			2		引き続き、今のサービスを維持しよりよい支援に応えれるようします
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか	17			5		引き続き、今のサービスを維持し、よりよい支援プログラムに応えれるようします
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこども活動する機会がありますか	7	3	2	10		今後、地域との交流機会をふやしていきます
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか	19	2		1		引き続き丁寧な説明や、利用にあたっての注意事項などわかりやすいようにしていきます
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか	17	2		3		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか	8	1		13		研修会・情報提供する機会を増やしていくよう検討していきます
保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができると思っていますか	21			1		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか	11	5		6		面談できる機会を伝えていき、助言できる環境提供を検討していきます
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか	19	1		2		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか また、きょうだい内のイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか	4	2	2	14		保護者同士が交流できる場を提供できるよう工夫して参加を促せる機会を設けていきます
	19	こどもや家族からの相談やお入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	15	4		3		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	20	1		1		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか	21	1			以前、インスタで車で移動して公園に行って来ましたの投稿があり、私は嬉しそうに見てたのですが、私の知り合いから連絡があり車の中の風景で看護師さんが携帯をいじってそれを供給を見て待ってる。普段に見える光景だけど、それを載せるのはどうなんか?と私に連絡があり…私はなんとも思ってなかったのですが、ハッとさせられました。捉え方も色々あるのでなんとも言えないで…	貴重なご意見ありがとうございます。以後、当行にあたって様々な自慢で確認して投稿するように充分配慮していきます 気づかれた場合、お気軽に連絡していただける関係作りに心がけていきます
非常時等の対応	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか	20		1	1		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか また、発生を想定した訓練が実施されていますか	11	1		10		マニュアル等があり、保護者に伝わりやすいよう周知できる機会を検討します
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか	10	2		10		非常時に、事業としての対応についてお伝えし、周知するように心がけます
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか	17	2		3		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
満足度	26	事故等（住民等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか	16	1		5		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	27	こどもは安心感をもって通所していますか	21			1		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか	21	1				引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします
	29	事業所の支援に満足していますか	20			2		引き続き、今のサービスを維持しさらなる支援に応えれるようします

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	重心型放課後デイサービス それいゆキッズケアがお
------	--------------------------

公表日

2026年 1月 26日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	14		整理整頓をしてスペースを確保している	ムダなスペースと工夫によりフロアの空間や動線を有効に活用方法を進めていく
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	11	3	NSが多く配置されている 医療的ケア児が多く、看護師の配置が多め 医療的ケアの高度（人口呼吸器装着等）が多いため看護師の配置を多くしている	利用者の欠席等で利用者数が極端に減っても配置数を保たなくてはならず、利用者よりもスタッフが多い時がある
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	12	2	窓も大きく、陽射しも入りこみ明るく、季節や天候等、わかりやすい 家具等設備の角があり危険だが、保護剤で保護している ワンフロアで段差もないため、利用児童にとって安全にはできている	安全に考慮して、今後も環境整備をし適切に取り組めるよう継続していく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14		活動内容によって配置変更しながらできている 毎日そうじされていて綺麗	引き続き、清潔・衛生管理に徹底して過ごしやすい環境整備に心影ります
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	6	個別の部屋はない マットを立て囲いを作成し周囲周から見えない工夫している 1フロアで仕切りがなく、個々の場合は確保しき パーテーション・カーテンを使用している	個室がないので適宜、パーテーションなどでプライバシー保護に努めている 日によっては狭くなるため、支援や設定空間を提供仕組みを作りを継続していく
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	5	朝のカンファレンスで情報共有している 各職員の役割分担している	固定した職員が主に業務改善に取り組んでいる為、今後多くの職員が取り組めるよう取り組みをしていく
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	8	5	適宜、個々によって、決まりごとは伝達されている	今回が初の評価のため。 意向確認中でまだ反映できていない。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	14		日々のミーティング等で意見を集約	引き続き、意見交換できる場を設けて業務改善を図るように取り組みます
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	9		外部評価を受けていることを知らないこともあるので周知をしていく
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	14			現状行えていることをベースとして、以後研修開催案内を行っていく
	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	14			来年度分を、今後HPに公表をしていく
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	14		開所前に利用児童と保護者に面会し、アセスメント・聞きとりを実施した	アセスメント方法など、課題・客観的に行っているのか引き続き検討・作成をしていく
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	12	2		管理者が作成してくれている
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	8	6		計画は共有されているが、内容が療育等で反映できていない課題がある 計画にそった支援まで把握できていない
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	10	4	HUGソフト、公式LINEで、保護者と連携している。	標準化されたツールがない

	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	5		把握していない。 個々にそった支援がすべて把握できていないが、支援内容は記載されている。 努力しているが、移行支援が今後の課題
適切な支援の提供	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	6		把握していない。 大まかなプログラムは立案されているが、状況に合わせてとか、チーム全体の情報共有は不足
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	4		不明 医ケア児も多く、変化をつけるのが難しい工夫はしているが、もっと工夫必要
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか	10	3	個別がメイン、集団はイベントでお出かけ等	計画は作成されていると思うが、私が支援でできているとは言えない 数は少ないが、集団行動での支援は行われていると思うが、個別活動との組み合わせが不明、困難か
	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	14		丁寧なミーティングをしている。	連携して支援という点では、私自身が行えていない。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13			
	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	1		
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	10	4		把握できていない
	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか	11	1		
	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	11	3		支援の中で努力がもっと必要。（意見表示の乏しい児へのとりくみ）
	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか	13			
関係機関や保護者との連携	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	1	必要時、学校や相談支援員と面談（話し合い）をしている。	
	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	14		先生とのコミュニケーションは良好。	
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	4		さらに情報共有の幅を広げたい。
	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	9		まだ卒業した子どもがいないため不明。 まだ対象者がいない。 不明。 まだ卒業生がないがとりくむべき課題である。
	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	4	積極的に研修等を受ける必要性を感じている。ネット等での研鑽に努めている。	把握できていない。 不明。
	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	7	6	地域とのお祭りを実施した。	不明。 地域貢献の場で、地域の子どもと接する機会があったのみ。共に活動したりできず、機会も少ない。 少ないでの工夫して交流を持ちたい。
	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	10	3	こども部会、医ケア協議会等に参加している。	時間がとれないため。

	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	14			もっと共通理解できるよう工夫したい。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	9		情報提供は行えている部分もあるが、支援プログラムなど把握できていない。 もっと情報共有していく方向。 不明。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13	1		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	13	1		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	14			もっと相談をうける機会を増やす方向
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか	3	9		スタッフ全員が理解、情報共有ができるのかは不十分と思える 今年度開設半年で、まだ出来ていないが予定あり
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	14		インスタグラムが楽しく好感がある	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか	14			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	14		秋祭りなどの活動がすばらしい。 秋祭りを開催した	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	11	3	訓練は順次行っていく予定 マニュアルはできている	訓練まではできていない
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	3	市の保健師との連携でシミュレーション	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	14			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	14			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	13			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	12	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	14			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	14			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	2		把握できていない。拘束が必要となる利用者がいない